

1月 37～40週(月4週授業)

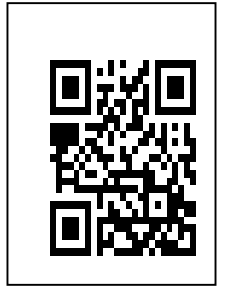
1	土	休校 元旦
2	日	休校
3	月	休校
4	火	岡山県公開模試(中3生)
5	水	37週(1月)通常授業スタート 岡山県公開模試(中1,2年生)
6	木	始業式
7	金	始業式(早島)
8	土	休校 公立中高一貫校入試日(大安寺・天城)
9	日	休校
10	月	祝日(通常授業ありません。)
11	火	
12	水	38週(1月)
13	木	
14	金	
15	土	休校 大学入学共通テスト
16	日	休校 大学入学共通テスト
17	月	
18	火	
19	水	39週(1月)
20	木	
21	金	
22	土	小5 適性検査模試(茶屋町校) 中3 受験生補習(庭瀬・茶屋町校)
23	日	休校
24	月	
25	火	
26	水	40週(1月)
27	木	私立高校入試日
28	金	私立高校入試日
29	土	算数検定・中3 受験生補習(妹尾校)
30	日	休校
31	月	
1	火	
2	水	41週(2月)
3	木	
4	金	
5	土	中3 受験生補習
6	日	休校

ヒーローズ

# Hero's おかやま

## 2021年12月

## 2022年1月号



ヒーローズ塾生のみなさん、保護様方、こんにちは。

2021年、今年もあと2週間。受験生にとってはバタバタとした状況だと思えます。これから受験前まで、今以上にバタバタするのが本来であり、逆算思考できっちり計画をたててやっていきましょう。別の角度から言えば、やれることは「今すぐに」やると云うことです。

例えば、問題を解く。

A 『この問題は入試に出ても大丈夫、落とすわけがない。』

B 『この問題は不安。後日もう1回。』と1つ1つ分けていくことです。面談でも申し上げましたが教材や問題集などはバラバラにし、そしてAとBに分類していく。素材である解く問題は幅広い単元で構成されている総合問題がいいでしょう。その利点は一度に単元を見られるので、苦手単元の発見につながります。次に発見した単元をつぶしていきます。苦手であるだけに自分ひとりの力ではなかなか解決できないと思えます。そこで欠かせないのは質問です。質問をすることでよく考えるようになります。考え方、解法を再度覚えなおしましょう。そして、解答解説があればじっくり熟読します。とくに解説にはいろいろな情報がのっているはずですから。以上のように苦手分野はじっくりと時間をかけて取り組みましょう。そうやって取り組んだ問題はできるようになるまで後日、また解き直しを行います。勉強が進めば進むほどAのグループの問題が増えていくことを実感すればなおよいでしょう。

次に実際の入試の受け方。

実はテスト(入試)の受け方にも上手い、下手があります。

ポイントは3つ。

解く問題の順番。

時間配分。

見直しの仕方。

これら3つを事前に決めて実践することです。時期的にはもう来年1月の模試と学校の休み明けの習熟度テスト。冬期講習を申し込ん

だ生徒さんは志望校特訓です。その場で3つの作業を繰り返して自分自身でルーティン化していきましょう。

どうですか？忙しくてバタバタしませんか・・・？



## 1月4、5日(火、水)の岡山県模試受験者には範囲表を同封しています。

冬期講習時と同時にお申込みいただいた本年度最後の岡山県公開模試受験者には範囲表を同封しています。

## 年始は1月5日(水)から開始します。冬期講習未受講生は12月22日から1月4日までお休みです。

年内は12月21日の火曜日で通常授業は終了します。23日の木曜日から来年1月4日までは冬期講習の日程での通塾となります。なお、冬期講習未受講生の生徒さんはお休みです(自習スペースの利用は可能です。開校閉校時間を確認してください。)

## 1月22日(土)に小5適性検査模試を行います(茶屋町校)

適性検査の現状確認として茶屋町校にて適性模試を行います。こちらで把握している対象の生徒さんのみに同封しています。ご希望に生徒さんはお申し出ください。メールにて1月10日(月)までにお申し出ください。

私立中学受験校も2023年度入試はすべて適性検査が行われます。(私立中学は教科型入試と選択可)公立の大安寺中等学校(募集人員160名)天城、操山中(募集人員120名)津山中学(募集人員80名)は適性検査と集団面接、調査書による選抜です。例年、競争倍率3倍超。おおざっぱに小学生1クラスで1人という厳しい入試ですので準備は必要です。

## 1月22日、2月5日(土) 妹尾は29、5日に実業系志望校(特入受験生)補習。

公立高校特別入試受験者を対象に補習(無料)を行います。対象の生徒さんには別途、冬期講習終了後、案内書を送付しますので参加の方のみお申込みを期日までお願いします。予想問題など3教科を解いてもらいます。

## 1月より中学生の英語・数学はタブレット授業で行います。(妹尾・茶屋町校で先行実施。)

### 結果が出る教えない教え方をスタートさせます!

教えない分、バツの指導に重点をおきます!

授業品質が一定 繰り返しが可能

授業以外の指導が可能 テスト結果の確認

フィードバック 再視聴 再テスト・宿題確認

家庭学習の指導、補習

ティーチング コーチング へ。

一般には授業(70分)だけでは成績は上がりません。反復と自主勉強(バツ)で成績があがることは周知の事実です。しかし多くの方は授業回数に注目します。バツ重視とICT時代に合わせ当塾も冬期講習よりスタートした英数タブレット授業。タブレットのおかげでバツの指導に重点を移せます。予め生徒さんの個々のカリキュラムをタブレットに配信設定。生徒さんはタブレットで理解・演習を繰り返します。単元終了後はフィードバックを実施。基準点をクリアできれば終了。今までの授業と違いテストを実施することで理解度がより鮮

明になります。理解度の定着が厳しい場合は宿題指導・自主勉強指導・補習指導へとつなげます。(現行3年生は従来通り。)

## 中3生の高校継続のご案内、高校1年生の夏までお任せください。

高校授業は、中学校に比べて学習量も多く、授業スピードも格段に上がります。ここで油断していると、いきなり勉強が分からなくなってしまう。商業や〇〇工業という実業系学校も同じです。普通科と違って「ゆるーい」イメージはありませんか?ご存知の通り、実業系の生徒さんは就職する生徒さんが普通科に比べて圧倒的に多いです。そして、高校卒業後の就職は地元の優良企業のOBを通じて内申書で選抜されます。言い換えれば、**実業系の生徒さんほど、高校授業の定期考査などが大事です。**むしろ大学受験は一部の推薦入試を除き、定期考査は関係ありません。早くから志望校を決めて、

志望する大学の教科科目を集中して勉強すればいいのです。大切なのは、高校生活が落ち着くまでは努力を怠らないこと。特に高校の一学期の成績で、三年間の成績が決まると思って間違いありません。とくに英語と数学。英語は「中学英語文法の理解不足」、数学は「高1の因数分解をはじめとした基礎計算力不足」が殆どです。例年、継続特典として諸経費(4~9月15,600円)を無料として、**中3生のカリキュラムの講数(コマ数)を減らし、高1の7月頃までは週1日程度(2コマ)の通塾を勧めています。**高校入学はゴールではなくスタートです。同封のピンクの継続案内を期日までご提出をお願いします。

